

口頭発表 | [共通セッション] 新設および大規模改修時における橋梁計画

📅 2025年9月10日(水) 10:40 ~ 12:00 📍 3階 B3 (熊本城ホール)

新設および大規模改修時における橋梁計画(6)

座長：福田 雅人 (西日本高速道路)

11:20 ~ 11:30

[CS3-42] ラジオを通した橋への想いの伝承～やっばし橋が好きスペシャル！
祝・港大橋50年～

*熊澤 美早¹、尾上 さとこ² (1. 阪神高速道路(株)、2. FM COCOLO)

キーワード：港大橋、開通50年、伝承、ラジオ、FM COCOLO、やっばし橋が好き

港大橋開通50年の節目を迎え、当社では多くの企画を催した。本稿ではラジオでのスペシャル番組を通した橋への想いの伝承を紹介する。スペシャル番組では、港大橋に関する技術的な内容を紹介した。その結果、多くの感想が寄せられ、ラジオを通して橋の魅力が十分に伝わることを実感できた。ラジオ特有のリスナーとの距離の近さを活かした橋への想いの伝承は多くの気づきが得られる貴重な経験となった。これは数十年前に当時の技術者が想いを込めて造った橋の存在のおかげであり、先輩技術者からの贈り物である。今後も多くの橋の魅力を知り、橋を通した人との出会いを大切にし、心豊かに橋への想いを伝承していきたい。

ラジオを通した橋への想いの伝承 ～やっぱし橋が好きスペシャル！祝・港大橋 50 年～

阪神高速道路(株) 正会員 ○熊澤 美早
FM COCOLO 非会員 尾上さところ

1. はじめに

1974 年 7 月 15 日に開通した港大橋は阪神高速道路で最初に建設された長大橋である（写真-1）。その真っ赤で雄大な姿は、大阪ベイエリアで圧倒的な存在感を放つ。港大橋は 2024 年に開通より 50 年の節目を迎えた。当社では開通 50 年を祝うため、特設サイトの作成や登頂ツアー等数多くの企画を催した。本稿ではラジオでのスペシャル番組を通した橋への想いの伝承を紹介する。

2. 番組内容

スペシャル番組は、ラジオ局 FM COCOLO の DJ 尾上さところ氏とのご縁で実現した。FM COCOLO は大阪を中心に関西一円をエリアとする大人世代を対象としたミュージック・ステーションであり、時代を超えた価値ある音楽とともに文化・芸術など様々な情報を発信している。

尾上氏は DJ であるが、趣味の橋好きが高じ、自身の番組（Hitsville765）内で「やっぱし橋が好き」というコーナーを 2021 年度より継続している。コーナーでは、毎週 1 橋を選び、その橋の歴史や魅力を 5 分程度で紹介する。尾上氏は土木の経験や知識が無いにも関わらず、紹介する内容は自身で調べている。これまでに番組内で紹介した橋は 200 橋以上に達した。今回、港大橋開通 50 年を受け、「是非とも一緒にスペシャル番組を」という尾上氏の熱意の元、お声がけいただけた。

スペシャル番組の放送時間は 1 時間であった。音楽番組であるため、番組内では音楽も流れ、CM も入る。このため実質の会話時間は 30 分程度である。しかし、その話題は終始、港大橋であった。具体的には、橋梁形式選定、ゲルバートラス構造、建設時の情熱・技術（高張力鋼、吊桁一括架設など）、地震対策、維持管理など、専門的な内容ばかりである。ラジオでは説明時、視覚的な情報を伝えることはできない。音声のみでリスナーがどのような受け止めをして下さるのか不安を感じながらの収録であった（写真-2）。

スペシャル番組は「Whole Earth Radio」（毎週土曜 20：00～21：00）という様々なトピックを紹介する番組で放送された。放送日は 2024 年 8 月 31 日、また、放送後も聴いていただけるよう FM COCOLO の Podcast にも掲載（図-1）している。



写真-1 開通 50 年を迎えた港大橋



写真-2 スタジオ収録の様子



図-1 Podcast QR code

キーワード 港大橋、開通 50 年、伝承、ラジオ、FM COCOLO、やっぱし橋が好き

連絡先 〒530-0005 大阪市北区中之島 3-2-4 阪神高速道路(株)CS 推進・広報部広報課 TEL06-6232-6345

3. 放送後の声

スペシャル番組放送後の感想を把握できる主な手段は、番組「Whole Earth Radio」に届くメッセージであった。届いたメッセージ数は70件以上、このうち40%は女性からであった。これとは別に、尾上氏の通常番組（Hitsville765）宛にもメッセージが多数届いた。下記に感想の一部を紹介する。

- ✓ 予想外のことが知れて、普段の景色の見え方が変わってきます。
- ✓ ネットで調べながら写真を見て、社会見学のように楽しめました。
- ✓ 勇気と情熱を持って完成したご苦労が良く分かりました。
- ✓ 今度通るときは、今日のお話を思い出して眺めてみます。
- ✓ 港大橋をさらに好きになりました。
- ✓ 身近な橋なのでより親近感がわきました。次通行するのがとても楽しみです。

FM COCOLOは対象を大人世代としているためか、リスナーはじっくりと番組を聴いている方が多いようである。その結果、感想もよく考えられた長文で届けて下さる方が多数いる。今回のスペシャル番組に対しても、港大橋との個人的な思い出も含めた番組感想が数多く寄せられた。

4. 番組からの気づき

スペシャル番組から得られた気づきを下記に示す。

- ✓ ラジオを通して橋の魅力は十分に伝わる。
- ✓ ラジオには専門的な内容であっても調べながらじっくりと聴くという楽しみ方がある。
- ✓ リスナーとの距離の近さはラジオ特有の良さである。（番組の感想がメッセージとして届き、メッセージが後日の番組で紹介されることでリスナーとのコミュニケーションが生まれる）
- ✓ リスナーが橋を身近に感じて下さっていることを知ることができた。
- ✓ これまで橋への興味があまりなかった方への発信ができた。

スペシャル番組は港大橋開通50年という機に良いご縁がつながり実現した。こういった機会を計画的に増やすことができれば、より多くの方に橋の魅力が伝わり、橋を通した豊かな時間を増やすことができる。そのためには、「やっぱし橋が好き」のような既に存在している伝える「場」を応援すること、新しい伝える「場」を作ること、楽しく伝えられる「人」を育て増やすことが大切である。また、こういった取り組みはコツコツと継続し、橋ファンの輪を広げて行かなければならない。

5. おわりに

前述のスペシャル番組後にいただいた多数のメッセージを受け、第2弾企画も実現できた。第2弾の放送は2回（2025年2月7日、3月28日）、各回とも時間は1時間であり、阪神高速の港大橋・天保山大橋・東神戸大橋を紹介した。さらに、3月15日にはこれらの橋を巡るバスツアーも実施した（写真-3）。ツアーは定員40名に対し、応募倍率10倍以上に達した。ツアー当日は肌寒くあいにくの小雨であったが、参加者は熱心に橋の説明を聴いて下さり、ツアー後には予想以上に長文の感想が多数寄せられた。感想はツアーを心から楽しんで下さった高揚感が伝わる温かいものばかりであった。



写真-3 ツアーの様子（港大橋にて）

今回のラジオ企画を通して、橋への想いを伝えることは新しい出会いを呼び、人生の豊かさにもつながることを実感できた。この貴重な経験は、数十年前に当時の技術者が想いを込めて造った橋の存在のおかげであり、先輩技術者からの贈り物だと感じている。今後も多くの橋の魅力を知り、橋を通した人との出会いを大切に、心豊かに橋への想いを伝承していきたい。